

8月29日 マタイによる福音書13章 44～52節 今日の説教から
説教題：「天の国ってどんなところ？」

私たちの所属する日本基督教団の信徒総数は、およそ20万人と言われていました。日本の人口比で言えば、600人に一人が日本基督教団の信徒という事になります。しかし、25年前は20万人であった信徒数も近年減り続けており、現在はおよそ16万人まで減ってしまいました。この苦難の中で、新型コロナウイルス感染拡大により「奥羽教区教師宣教セミナー」を開催することが出来なかったことは、私たちにとってとても残念なことです。「希望に生きる教会—北東北の宣教・牧会—」という講演によって私たちが奥羽教区の宣教と牧会について学び、意見を交わす機会が一つ失われてしまったのです。2019年度の時点で、奥羽教区の教団信徒総数は4000人に満たないほどの人数です。この北東北の教会として、私たちが持つ希望を隣人に伝えることが出来なければ、この人数も徐々に減ってしまいます。私たちは、「復活」と「天の国」を希望として待ち望んでいます。私たち人間の最も恐れるものは死であり、しかしその死を乗り越えることが出来るという希望が私たちには与えられているのです。ただ、生きている間は決して実感することがないこの天の国というものを、私たちは隣人に對してどのように説明すればいいでしょうか。「天の国ってどんなところ？」と聞かれた時に、どう答えればいいのでしょうか。

今日の聖書箇所では、この「天の国」というものについてイエス様がたとえ話を用いて人々に教えています。「畑に埋められた宝」「素晴らしい価値のある真珠」としてたとえられた天の国は、どちらも「自分の持つすべてを手放しても手に入れる価値のあるもの」として説明されています。また、網でくいあげられた魚たちにたとえられているのは、私たちが天の国に入るその前に「良い魚」か「悪い魚」かを区別され、悪い魚がはじき出されるように、誰かの信仰を妨げ誰かを欲望の道に引きずり込むような、「神様の目に悪とされるような人物」がいたとすれば、その人々は容赦なく天の国からはじき出され、焼き尽くされてしまうのです。

私たちは、これらの知識を「自分の倉から新しいものと古いものを取り出す」ように、新しく与えられたイエス様の言葉と、昔から語り継がれている律法を結びつけて理解することが求められています。愛の行いによって私たちの信仰は強められ、私たちは兄弟姉妹を増やすことが出来ます。そして強められた信仰によって、私たちは次の愛の行いへと踏み出すことが出来るのです。その両方によつて私たちの信仰生活は支えられ、私たちは天の国に向かって歩み続けることが出来るのです。

いま、私たちは大きな苦難の状況の中にあります。それはコロナウイルスによる苦難であり、クリスチヤン人口の減少、ほかにも貧困の問題もあれば強制労働や戦争・紛争という苦難がこの世界を覆っています。しかし、これらの苦難は決して私たちを絶望させることは出来ません。パウロは、ローマの信徒への手紙5章の中で、次のように語っています。「わたしたちは信仰によって義とされたのだから、わたしたちの主イエス・キリストによって神との間に平和を得ており、このキリストのお陰で、今の恵みに信仰によって導き入れられ、神の栄光にあずかる希望を誇りにしています。そればかりでなく、苦難をも誇りとします。わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということを。希望はわたしたちを欺くことがありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです」。（ローマの信徒への手紙5章1～5節）私たちがこの苦難を耐え、天の国をこの地で実現しようとし続ける限り、私たちの信仰は強められ、そしてその先には確かに希望が待っています。私たちが日々主の祈りの中で「御国を来たらせたまえ」「みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ」と願うその祈りが実現し、この世界が天の国となることを、私たちは神様から期待されています。そのための力を、神様は私たちに確かに注いでくれているのです。その喜びを胸に、今週一週間の、これから歩みを共に進めましょう。

今日の説教箇所：マタイによる福音書13章 44～52節

- 44:「天の国は次のようにたとえられる。畠に宝が隠されている。見つけた人は、そのまま隠しておき、喜びながら帰り、持ち物をすっかり売り払って、その畠を買う。また、天の国は次のようにたとえられる。商人が良い真珠を探している。高価な真珠を一つ見つけると、出かけて行って持ち物をすっかり売り払い、それを買う。」
- 47:また、天の国は次のようにたとえられる。網が湖に投げ降ろされ、いろいろな魚を集める。網がいっぱいになると、人々は岸に引き上げ、座って、良いものは器に入れ、悪いものは投げ捨てる。世の終わりにもそうなる。天使たちが来て、正しい人々の中にいる悪い者どもをより分け、燃え盛る炉の中に投げ込むのである。悪い者どもは、そこで泣きわめいて歯ぎしりするだろう。」
- 51:「あなたがたは、これらのことのみ分かったか。」弟子たちは、「分かりました」と言った。そこで、イエスは言われた。「だから、天の国のこと学んだ学者は皆、自分の倉から新しいものと古いものを取り出す一家の主人に似ている。」